

くまの

10

令和 8 年 (2026)



熊野町美術博物館
筆の里工房 創作館オープン!!

CONTENTS

- 3 まちの話題
 - 元気な街人紹介します NO2
 - 馬上酒造場 134年余りの歴史に幕
- 6 **【連載特集】つながる つなげる(その27)**
 - 創作館プレイベントの内容紹介
 - 「ミュージアムバス制作」
 - 「基調講演会・シンポジウム」
- 8 いきいきくまの(休日当番医・保健行事)
- 10 けんこう通信
 - 高齢者の予防接種費用を助成します
- 11 くまの・こども夢プラザ
 - 子育て支援センター通信
- 12 ハロー！公民館・図書館です
- 14 ぼくたちの学校！わたしたちの学校！
- 16 筆の里工房
 - 展覧会「プレバト才能アリ展」開催
- 17 暮らしの情報
 - < Pick UP ! >
 - 年金生活者支援給付金制度について
 - 令和9年度保育所・認定こども園の入所の申込について
 - 水道メーター検針業務を法人へ委託します。
 - 熊野町教育委員会委員の再任について
 - 農業祭を開催します
 - 令和8年8月千葉豪雨支援金受付のお知らせ
- 24 **今月の題字・ギャラリー(熊野第四小学校)**
熊野町食べ物歳時記
 - 学校給食のメニューにもなった「熊野の黒大豆ごはん」

今月の表紙



熊野町美術博物館筆の里工房 創作館オープン!!

9月23日(水・祝)筆の里工房に、新たな体験交流施設として「創作館」が誕生しました。

この「創作館」は、熊野町の筆文化を未来へつなぐ文化芸術の新たな交流拠点です。

筆を使った創作活動や、人々との交流、学び、そして表現を存分に楽しむことができる場です。

これに伴い、熊野町美術博物館 筆の里工房は「本館」と「創作館」の2つの施設構成となり、これまで以上に筆の魅力やものづくりに触れられる空間へと生まれ変わりました。

みなさんのご来館をお待ちしております。

撮 影 日: 9月23日(水・祝)
 撮影場所: 熊野町美術博物館 筆の里工房 創作館

筆の駅ミニギャラリー

●広島ゆかりの作家展(後期 絵画)

前月の書道に引き続き、今回後期は絵画作品を展示します。

時10月1日(木)~17(土)
 ※期間中無休

奥田元宋・其阿弥赫土・
 児玉希望・小林和作・
 換田謹子・平山郁夫・
 南 薫造

熊野町観光案内所「筆の駅」 所 熊野町出来庭10-6-24 **問** ☎855-1123 **入館料無料**
開 10:00~16:00 ※展示最終日は15:00閉館 **休** 日曜日・祝日(催しがある場合は開館)

記号の説明

時日時 **開**開館日 **休**休館日 **所**場所 **対**対象 **料**参加費・料金 **持**持ち物 **定**定員
講講師・指導者 **申**申し込み場所・方法など **締**申し込み締切日 **問**問い合わせ先

フランスから熊野町へ ~日仏をつなぐ、あたたかな出会い~

地域おこし協力隊 ピエール・ルマヌさんと、ルマヌ桃乃さんのご紹介



/// ようこそ、熊野町へ！

町では、人が集まる居心地の良い「交流の場」、日常の中で文化を感じ深められる「憩いの場」、地域の魅力をやさしく伝える「発信の場」として、人と文化をつなぎ、熊野町らしい新たな価値を町と共に創出することを目的に、観光交流拠点を盛り上げる地域おこし協力隊として「カフェ・クリエーター」を公募しました。

そして、今年5月から新しく地域おこし協力隊の2人を迎えました。フランス・ブルターニュ地方レンヌ市出身のピエール・ルマヌさんと、熊野町川角で生まれ育ったルマヌ桃乃さんです。ご夫婦として熊野町を拠点に活動をスタートしています。

/// 2人の出会い、そして熊野町へ

大学でプログラミングを学び、IT関連企業に勤めていたピエールさん。桃乃さんは大学卒業後に生まれ育った熊野町からフランスへ渡り、観光地モン・サン・ミッシェルや地元のカフェで働きながら、異国の文化や暮らしを肌で学んでいたそうです。そんな2人がレンヌ市で出会い、やがて共に人生を歩むことになりました。

ピエールさんには、熊野町移住への不安がなかったわけではありません。それでも、「桃乃さんの育った町であること、そして初めて訪れたときに感じた、熊野町の人たちの温かさや優しさ」が背中を押してくれたと、穏やかな笑顔で話してくれました。

桃乃さんは、ピエールさんへの思いをこう語ります。「海を越えて、自分の生まれ育った町に来てくれたことが、本当にうれしくて、ありがたくて。私の見慣れた景色が、ピエールの目にはどう映っているんだろうと想像するだけで、この町がもっと好きになりました」。フランスでの日々は充実していたけれど、帰ってきたこの熊野町の空気が、やっぱり1番ほっとすると笑います。異なる国の文化を背景に持ちながら、同じ目線で熊野町の未来を見つめる同い年の2人が、今ここから新しい物語を紡ぎはじめています。

/// 筆の里工房 カフェ OPEN

現在2人は、9月23日に筆の里工房創作館内にオープンしたミュージアムカフェ「Le Petit Kuma(ル プティ クマ)」の運営を始められています。コンセプトは「フランスのカフェ」。それは、コーヒー1杯で何時間でも過ごせる、人々がゆったりと集い語らうための場所です。誰もが気軽に立ち寄ってもらえる「まちの居間」のような空間を目指しています。

メニューの柱となるのは、本格ガレットとクレープで

す。ピエールさんの生まれ故郷であるブルターニュ地方は、ガレットとクレープの発祥の地。カフェよりもクレープ料理店(クレープリー)の数が多いといわれるほど、地元の人々の暮らしに深く根付いた食文化だそうです。さらに今後は、熊野町や広島県内でとれた旬の野菜や果物を使った、地産地消メニューも取り入れる予定です。フランスの味と熊野の恵みが出会う、唯一無二のカフェになりそうです。

ピエールさんは、「カフェを地域の人がつながる場所にしたい」「人と人を結び場所として、来てくださった方とたくさん話したい」と語ります。そして桃乃さんは、「海外で得た経験を、生まれ育った熊野町に還元できる場をつくりたい。ここに来れば、熊野に居ながらにして新しい視点や文化に触れることができる場所にしたいです。そして、誰もが居場所だと感じられるコミュニティをこの町に根づかせたい。これが、私たち2人がこの町で実現したい確かなビジョンです」と力を込めます。

/// 熊野町をもっと元気に

ピエールさんは、「コミュニティというものは、ただ人が集まるだけでは生まれません。お互いの顔を知り、話し、笑い合うことを積み重ねてはじめて、本当のつながりが育まれる。フランスのカフェがそういう場所であったように、このカフェもそんな場所になれたらと思っています」と語ります。1杯のコーヒーを囲んで生まれる会話、交わすあいさつ、季節のイベントで顔を合わせる喜び。そうした小さな積み重ねが、地域のつながりを太く、深くしていくのだとピエールさんは信じています。

桃乃さんはこう言葉を続けます。「コミュニティって、一方的に『つくる』ものじゃないと思うんです。一人ひとりがいなく『アイデアや経験』、『地元への愛情』が集まって、自然と育っていくものだと思っています。だから私たちは、その『きっかけ』をつくる場所でありたい。ここに来ると元気が出る、また来ようと思える、そんな場所にしていきたいです」。

ふるさとへの愛と、フランスで育んだ感性を胸に、28歳の2人が熊野町に根を張ろうとしています。まずは、気軽に声をかけてみてください。温かい笑顔で、応えてくれるはずですよ。

■■■ 地域おこし協力隊とは ■■■

地域おこし協力隊は、都市部の住民が地方などに移住し、農林水産業の応援や地域ブランド開発などの活動を行いながら定住を目指す制度です。地方自治や地域振興を担う総務省が2009年に創設・推進した地方創生に挑戦できる国の制度です。

(取材:政策企画課)

馬上酒造場 134年余りの歴史に幕

問政策企画課 ☎820-5634

一幻の地酒「大號令」一

明治26年の創業から134年余り、酒蔵として親しまれてきた馬上酒造場が、令和8年9月30日をもってその長い歴史に幕を下ろされました。銘柄は「大號令」。長年、地元のみなさんに愛され続けてきたお酒です。代表の馬上日出男さんにお話を聞きました。



◇これまでの歩みと苦難

かつて筆産業で栄えたこの町には、最盛期には町内に3つの酒蔵が存在した時代もあったそうです。その中で唯一、残っていた造り酒屋が馬上酒造場でした。大手のような大量生産のための酒造りではなく、できるだけ機械を使わず、木の道具を使い、人の手と技で酒を仕込む。裏の高山(城山)から湧き出る地下水を仕込み水とし、その年の気候や気温、米の出来を見極めながら、長年の経験に基づく職人の技を加える。昔ながらの製法を続けてこられました。このこだわりによって、毎年変わらぬ味わいのお酒を届けてこられました。表からは見えない、並々ならぬ苦労があったことと思います。

先代の時代には、仕込みから搾りの時期にかけて、8人以上の蔵人さんを迎え、半年ほど住み込みで酒造りをしてもらっていた時代もあったそうです。当時、大勢の蔵人さんたちの食事を作るのに使われた、2升炊きの大きな羽釜が、今も蔵に残っているといいます。



数十年前、馬上さんご自身も杜氏の資格を取り、一人杜氏として酒造りを始められました。忙しい時期には、ご家族や親戚の手を借りながら、毎年、酒と向き合っていたそうです。「酒は生きもの。その生きものと毎日接しながら、わが子のように育て、酒屋へ送り出すことが1番の幸せだった」と、これまでを振り返っておられます。ただ酒を造るのではなく、この地の風土と米に感謝し、郷土への愛情と誇りを持って、長年造り続けてこられました。

その歩みは、決して平坦ではありませんでした。平成13年の芸予地震では、長いレンガ造りの煙突が折れて倒壊。コロナ禍では飲食店が相次いで休業し1年間酒造りをお休みされたこともあったそうです。若い頃は営業で酒販売店を回っても、大手の日本酒しか置いてもらえない苦しい時代もあったと言います。それでもやがて地酒ブームの追い風もあり、量産できないからこそ「地元でしか買えない幻の酒」として、大號令を好んで呑んでくださる方が、少しずつ増えていったそうです。数々の苦しい出来事を経験し、そのたびに馬上さんは奥様と力を合わせて乗り越えてこられました。

◇酒蔵を閉じる決意と理由

馬上酒造場の子として生まれた馬上さんですが、1度は町外の企業に勤められました。

しかし、ある時期に実家へ戻り、家業を継ぐ決意をされました。これは馬上さんの人生における1つの大きな分岐点だったのではないのでしょうか。

そして今回、長く続いた家業を自らの代で終わらせる決断をしたことも、新たな分岐点となりました。ご本人は「悔いはない」と話しておられます。

酒蔵を閉じる決断した理由は、老朽化した設備を維持し続けるための経費が今後さらに膨らんでいくこと。加えて日本酒離れが進む時代の流れ。

こうした事情の中で、「自分がまだ動けるうちに、この酒蔵を閉じておきたい。」という思いから、今回の決断に至ったそうです。閉蔵するのも大変な労力を伴いますが、「自分が今できるうちにしておきたい」という言葉には、馬上さんらしい優しさと覚悟が感じられます。



◇「大號令」の今後

町の歴史と魅力に育まれた酒蔵が、静かに幕を閉じようとしています。長い年月をかけて築かれてきた酒蔵の存在は、単にお酒を造る場所というだけでなく、この町の風景や暮らしの記憶そのものでもありました。それでも、銘柄「大號令」(商標)の名は、これからも大切に守り続けられ、いつかまた、あの美味しい地酒がこの地に復活する日が来ることを、多くの町民が心待ちにしていることでしょう。

酒造りは終わりますが、今後も「大號令」の酒銘を守りながら、クラフトビールなどお酒の販売は引き続きこの地で続けられるとのことですので、馬上さんご夫妻の温かな語り口と笑顔は、これからも変わらずこの地に残ります。

134年余りという長きにわたり、この町の風土と米に真摯に向き合い、地元の誇りである地酒「大號令」を守り、育て、届け続けてくださった馬上酒造場。地元の方はもちろん、多くの人に支えられながら歩んでこられたその道のりに、心からの敬意を表します。

ありがとうございました。

(取材: 広報担当者)



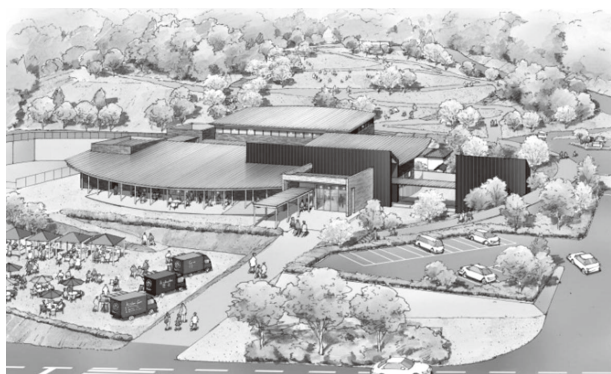


◀これまでの「〔連載特集〕つながる つなげる」は、町ホームページからご覧いただけます。

わずか74年後には、日本の人口が今の半数に減少すると見込まれるなか、“ふるさと熊野”を子や孫に残すために、私たちには今できることがあります。

個性豊かな文化を活かした魅力的なまちづくりも、移住する場所、住み続ける場所として人々をまちに惹き付ける大切な取り組みの一つのはずです。

熊野町は、筆産業とそれにより培われた文化芸術が息づくまちです。このソフトパワーを活かし、この地に住む人々がつながり、まちと文化を未来につなげるため、都市公園と観光交流拠点施設の整備を進めています。



筆と筆文化が暮らしに根ざした個性ある地域づくりを進めるため、文化芸術のまちづくりの中核的拠点である筆の里工房は今後、展示による「鑑賞型の学び」に加え、新施設・創作館を中心に展開する利用者の自発的・主体的な「創作型の学び」を支援する機能を拡充させます。

その一環として、芸術を学ぶ学生に熊野筆と筆文化に触れてもらう「文化芸術のまちづくり～走るミュージアムバス制作」を、創作館プレイベントとして8月19・20日の両日に開催し、熊野高校と安田女子大学から、合わせて21名の学生に参加いただきました。



視察研修 「筆づくりの現場を訪ねる」

イベントの1日目は筆事業所に赴き、筆づくりの見学と職人との交流を行いました。

筆や筆文化が日ごろから身近な存在である学生も、筆製造の現場に立ち会う機会は滅多にない貴重な経験です。

「筆を作る人」と「筆を使う人」との交流は、筆文化の理解と継承にとって大切な要素になります。



「ミュージアムバス」制作(イベント2日目後半)



講義「書文化を知る」

イベント2日目の前半は、筆の里工房の名児耶館長による講義が行われました。紀元前後の漢字の渡来や平安末期から鎌倉時代にかけて「仮名(かな)」の実用化の歴史、作品(古筆)を鑑賞する際のポイントなどを学びました。



熊野高校1年 戸高まりなさん

未来の熊野町をより活気のある町にしていきたいという私たちの願いが、日常生活に欠かせない路線バスを通して多くの人に伝わると嬉しいです。

このイベントに参加して、町の活性化や発展への想いが、一層強いものになりました。



バス路線開設 (筆の里工房 — 矢野駅) 土・日祝日のみ運行(10月3日から)

矢野駅		熊野営業所		筆の里工房
9:35		9:48		9:55
11:30	➡	11:43	➡	11:50
13:35		13:48		13:55
13:30		13:15		13:08
14:36	⬅	14:21	⬅	14:14
16:25		16:10		16:03

萩原方面とは熊野営業所で乗り換え(待ち時間9～16分)

町の行政運営の最上位計画である熊野町総合計画に掲げる「文化芸術のまちづくり」を推進するため、「創作館からはじまる文化芸術のまちづくり」と題したシンポジウムが8月23日に開催されました。



シンポジウムでは、熊野町文化芸術のまちづくり応援大使を務めていただいている画家の野村重存さんの基調講演に続き、創造的な活動に興味・関心のある人々による会員制ネットワーク「クマノ・クリエイティブ・パレット(KCP)」の活動構想や創作館の将来展望について、7人のパネリストによる発表と討論が行われました。

【シンポジウムの内容は、町ホームページでご覧いただけます。】



基調講演 「五感で楽しむ創作館」 画家 野村重存さん



私たちは普段、美術館は「作品を見る場所」というイメージを持っています。しかし、創作とは本来、「見る」だけではなく「感じる」ことから始まります。風景に心を動かされたとき、森の木々をぬける風の音を聞いたとき、木漏れ日に目を細めたり土や草の香りを感じたりするときなど、五感による体験が創作の源となりますし、それらを感じながら絵を描いたり物を作ったりしているのだと思います。今日は、私の作品を例にこのことをお話しします。創作館での五感を使った活動から、多くの笑顔と感動、そして新しい感性や文化が育まれることを期待しています。

「桜並木」



私が暮らす神奈川県相模原市の桜並木です。散りゆく花びらをひとひらずつ筆で描いた作品です。

「描く」ことは、それを見て写す「作業」だけではありません。この作品では、風に舞う花びらの姿を感じながら描きました。

「奥入瀬」



こういった流れの早い渓流を描くときも、単に目で見て描き、写すだけでは臨場感は表せません。

激しい早瀬の音を聞きながら、または声に出しながら描いてゆくと、不思議なもので手はそれを表そうと動きます。

「ゴールデン・レトリバー」



動物を描くのも好きで、写真をモチーフに水彩や色鉛筆などの画材で描きます。

右手には画材を持ち、左手ではあたかも毛並みを撫でている、その手触りを想像しながら描いています。つまり触覚を感じながら描いているわけです。

「爆破」



「プレバト」という番組でお手本として制作した作品です。

爆破イベントの映像をもとに描いたものですが、実際の爆破の瞬間は煙や炎が一瞬で広がって熱を感じるはずですから、音や煙のにおい、炎の熱を想像し、感じながら描きました。

「ギャル曽根」



同じ番組でタレントのギャル曽根さんが、お好み焼きやソース焼きそばを食べるシーンのお手本です。

食べ物の臨場感が伝わるよう、食感や味やにおい、つまり味覚などを感じながら描いたわけです。

(町ホームページ掲載の記事では、カラー画像をご覧ください。)

11月号では、創作館落成式の様子やオープニング記念講演会の内容についてお伝えします。

休日当番医のお知らせ

10	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
2026	25	26	27	28	29	30	31

11	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
2026	29	30					

○診療受付時間は9:00~17:30です。
ただし、13:00~14:00は原則休診です。

○電話番号(特に局番)をよくお確かめのうえ
おかけください。

○急な当番医の変更があった場合は、記載と
異なることがありますので、ご了承ください。

☎健康推進課 ☎820-5637

夜間や休日の急病時に医療機関を受診すべきか判断に迷ったときは、以下の電話相談をご利用ください。

◆救急相談センター広島広域都市圏 #7119 または ☎082-246-2000 [24時間365日対応]

◆こども医療でんわ相談 #8000 または ☎082-555-8870
[月~金曜日] 19:00~翌朝8:00、[土日祝および年末年始(12月29日~1月3日)] 17:00~翌朝8:00



10月・11月の保健行事

子ども 【要予約】5歳児のびのび相談

心理職が、簡単な検査で子どもの発達を確認しアドバイスを行います。

対 5歳児健診を受診した子と保護者
時 10月14日(水) 10:00~15:00
所 町民会館
申 10月7日(水)までに健康推進課へ

女性 女性の居場所
~TASKALL(タスカル)くまの~

大切な家族や仲間、自分自身のことに悩んでいませんか? ざっくばらんにおしゃべりしながら仲間と一緒に、穏やかな時間を過ごしましょう。

対 町内に住所を有する女性
時 10月16日(金) 13:30~15:00
所 地域福祉会館

誰でも 【要予約】こころの相談

さまざまなこころの問題、不安や悩みなどの相談に精神科医が応じます。

時 10月20日(火) 13:30~15:30
所 地域福祉会館
申 10月16日(金)までに健康推進課へ

子ども すくすくクラブ(育児相談)(予約不要)

子どもの体重・身長測定、保健師・助産師・栄養士による育児相談・産前産後相談・栄養相談を行います。気軽にご利用ください。

対 妊婦、2か月~未就学の乳幼児と保護者

時 10月20日(火) 10:00~11:30
所 町民会館
時 10月27日(火) 10:00~11:30
所 くまの・こども夢プラザ
時 11月4日(水) 13:30~15:00
所 東防災交流センター

持 母子健康手帳・フェイスタオル1枚

誰でも 健康相談(予約不要)

生活習慣病予防や妊婦などの相談に、保健師および栄養士が個別で応じます。血圧測定、体重測定等を実施しています。

時 10月21日(水) 13:30~15:00
所 西ふれあい館(検尿なし)
時 10月26日(月) 13:30~15:00
所 東ふれあい館(検尿なし)
時 11月4日(水) 10:00~11:30
所 町民会館(検尿あり)

持 健康手帳、健診結果など(お持ちの方)

	日にち	病院名	電話番号
①	10月4日(日)	はまもと皮ふ科	☎855-2662
②	10月11日(日)	だて耳鼻咽喉科クリニック(坂町)	☎884-4133
③	10月18日(日)	児玉クリニック	☎855-4700
④	10月25日(日)	河原クリニック(坂町)	☎820-1711
⑤	11月1日(日)	藤田小児科医院	☎854-0707
⑥	11月8日(日)	済生会広島病院(坂町)	☎884-2566
⑦	11月15日(日)	まきこ眼科クリニック	☎855-6022
⑧	11月22日(日)	クリニックたなべ整形外科(坂町)	☎884-4155
⑨	11月29日(日)	さかい内科リウマチ科	☎854-8585

★広報くまのでは、町民のみなさんの自宅へ届くまでの期間を考慮して、発行月11日から翌月10日までの行事のおしらせを掲載しています。



誰でも 【要予約】けんこう華齡教室



テーマ
「コツコツ貯骨、骨が減っているのわかりますか?」
~早期発見と食事や運動からのアプローチ~
時 10月22日(木) 13:30~15:30
所 町民会館 集会室
講 県立広島大学教授 飯田忠行
持 健康手帳(お持ちでない人は会場でお配りします)
申 10月1日(木)から定員になり次第締切
高齢者支援課 ☎820-5605 または
健康推進課 ☎820-5637

子ども 【要予約】スマイルキッズ

障がいのある子どもと、その家族の交流の場です。保護者だけの参加でも子連れでの参加もできます。初めての方のご参加もお待ちしています。
時 10月23日(金) 10:00~11:30
内容: 学習会「発達特性と思春期の対応について」
所 地域福祉会館
申 前日までに健康推進課へ

子ども 5歳児健診

対象者には個人通知をしています。転入等で届いていない場合はお問い合わせください。
対 町内に住所を有する幼児
(令和3年6月1日~令和3年7月31日生まれ)
時 10月28日(水)
(受付時間)個別にお知らせします。
所 町民会館

妊婦 【要予約】パパママクラス<育児編>

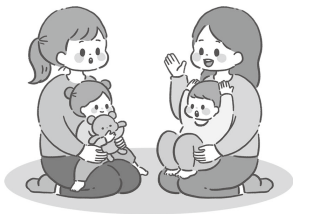
あかちゃんのおふろ体験・最近の子育て事情・大きなお腹を体験してみよう。

対 町内に住所を有する妊婦(妊娠週数に関係なく参加できます)とその家族
時 11月8日(日) 10:00~12:00
※受付: 9:45~
所 くまの・こども夢プラザ
持 母子健康手帳、飲み物、動きやすい服でお越しください
申 11月6日(金)までに健康推進課へ

子ども 【要予約】子どもの発達相談

心理職が、簡単な検査で子どもの発達を確認しアドバイスを行います。

対 1歳6か月児健診または3歳児健診を受診した子と保護者
時 11月10日(火) 10:00~15:00
所 町民会館
申 11月2日(月)までに健康推進課へ



◀認知症カフェ情報

認知症の人やその家族、支援者が集い、自由に話せる場所です
☎高齢者支援課 ☎820-5605



◀シルバーリハビリ体操教室情報

いつまでも自分らしく生活するためのリハビリ教室です
☎高齢者支援課 ☎820-5605

高齢者の予防接種費用を助成します

町では、高齢者に対して、インフルエンザ予防接種・新型コロナウイルス感染症予防接種の費用を助成しています。

予防接種および助成の対象について

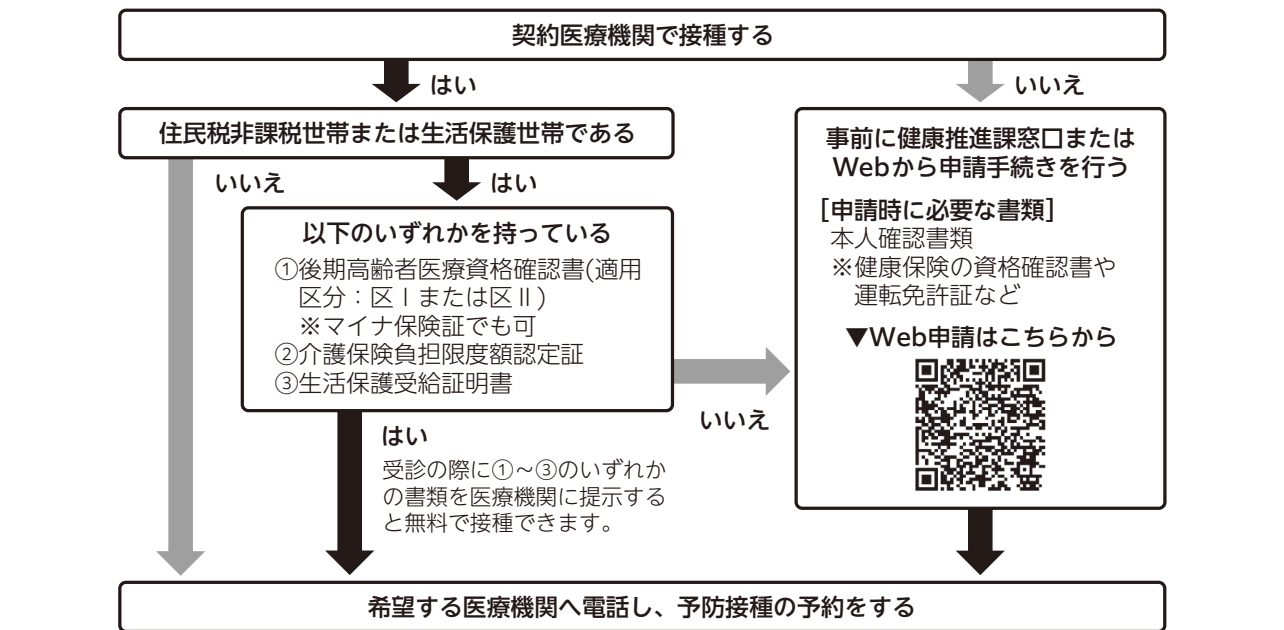
- 時10月1日(木)～令和9年1月31日(日) ※休診日は除く
- 対接種日において町に住民票があり、以下のどちらかに該当する人
 - ①65歳以上の人
 - ②心臓・腎臓・呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害がある60～64歳の人(主治医に相談のうえ、接種してください)

▷接種費用
¥インフルエンザ……1,500円、新型コロナウイルス感染症……4,700円
※生活保護世帯に属する人または令和8年度住民税非課税世帯に属する人は接種費用が無料です。
※助成対象接種回数は各1回です。

	医療機関名
インフルエンザのみ	酒井耳鼻咽喉科皮ふ科医院、高橋整形外科クリニック(※)、宗盛医院
両方	[町内]さかい内科リウマチ科、梶山医院、片山医院、豊田レディースクリニック、児玉クリニック、藤田小児科医院、りんりんクリニック(※)、熊野ゆうあいホーム(※) [呉市]クレア焼山クリニック [海田町]エバーグリーンホーム附属診療所(※)、 [坂町]済生会広島病院、はまな荘(※) [府中町]櫻クリニック(※)

(※)は、通院患者または入所者のみ

予防接種の受け方



この事業は、国の物価高騰対策重点支援地方創生臨時交付金を活用しています。(健康推進課)

くまの・こども夢プラザ
子育て支援センター通信

7月生まれのお誕生会▶
みんなで7月生まれのお友だちをお祝いしました♪



ハイハイレース【要予約】 あっという間に過ぎるハイハイの時期。思い出作りに参加してみませんか？他のあかちゃんとの交流も楽しみましょう。

- 時11月5日(木) 10:00～10:30(9:30から遊べます)
- 対ハイハイができる未歩行のあかちゃん(ずりばいでも参加できます)
- 定16組程度
- 対お気に入りのおもちゃ(食べ物・飲み物を除く)



親子の絆プログラム“赤ちゃんがきた!”(愛称:BPプログラム)参加者募集中!

初めての赤ちゃんを育てているお母さんのためのプログラムです。大切な0歳時期を親子で安心して過ごせるように、子育て真っ最中の仲間と一緒に赤ちゃんがいる生活について聞いたり、話したり、考えたりしていきましょう。

- 時11月6日(金)から毎週金曜日(全4回講座)
- 対令和8年4月2日～令和8年9月中旬生まれの初めての子どもとお母さん(対象児には郵送します。)
- 定10組程度(出産前でも受け付けます)
- ¥無料 締10月30日(金)まで





西防災交流センター

☎854-1673 📠854-6199



◀事業の詳細などは町ホームページをご確認ください

たまひよリトミック

親子で一緒に、手遊びやパネルシアターなど、いろいろな遊びを楽しみましょう。
①運動会をしよう ②栗ひろいをしよう
時①10月13日(火)・②10月27日(火)
たまごクラス10:00～、ひよこクラス11:00～
対末就園児親子…たまごクラス(1歳前後)
ひよこクラス(2歳前後)
¥100円(初回のみ400円) 持運動のできる服装と靴(親子とも) 講大竹美枝子
申電話または直接事務室へ(定員になり次第締切)

筆遊び書き方教室

実生活で役立つ小筆の書。今回は色紙や料紙に練習した短歌や俳句を書いてみましょう。
時10月13日(火) 13:30～15:30 ¥100円
持書道道具一式 定20人 講大地京子
申電話または直接事務室へ(定員になり次第締切)

スマホ講座【基本編】

スマホを活用し、もっと楽しく便利な生活を！
時10月19日(月) 13:30～15:30 対どなたでも
¥100円 持筆記用具 定20人 講ソフトバンク
申電話または直接事務室へ(定員になり次第締切)



東防災交流センター

☎854-4138 📠854-3389



◀事業の詳細などは町ホームページをご確認ください

元気力アップ ストレッチ体操教室

時10月19日(月)、11月2日(月) 13:30～15:00
10月5日(月)に参加の場合、10月19日(月)の参加はご遠慮ください。
¥100円/回 持運動靴、運動のできる服装、タオル、飲み物 定15人/回 講大野都弥子
申電話または直接事務室へ(定員になり次第締切)

中華ちまきを作しましょう

一緒に中華ちまき、杏仁豆腐を作しましょう。
時10月20日(火) 9:30～12:00
¥900円(材料費込み)
持エプロン、ふきん、持ち帰り容器(複数個)
定15人 講桐木みね子
締10月15日(木)までにお支払いください
申電話または直接事務室へ(定員になり次第締切)

ピラティスではじめる「美活」

時10月26日(月) 10:00～11:30
¥100円 持運動のできる服装、タオル、飲み物、ヨガマット 定15人 講畠山真由美
申電話または直接事務室へ(定員になり次第締切)

大人のテーブルマナー講座

時10月27日(火) 11:00～13:00 ¥3,100円
定20人 集合場所洋食 だいにんぐなかむら
締10月20日(火)までにお支払いください
申電話または直接事務室へ(定員になり次第締切)

絵本のひろば

絵本のひろばもハロウィーン！
魔法使いやこもりが、きみをまっているよ、カボチャのランタンを目じるしにきてみてね。
時10月24日(土) 12:00～13:00
対幼児～小学生
講読み聞かせボランティア 子ぐま絵本の会

シルバーカレッジ

秋の体操～ハッピーストレッチ～
時10月26日(月) 13:30～15:00
対どなたでも
¥無料
持フェイスタオル、動ける服装・靴、飲み物
定50人
講健康運動指導士・介護予防運動指導士 大野都弥子
申電話または直接事務室へ(定員になり次第締切)

本deお茶会

きいろいタクシー わたなべしげお 福音館書店
時11月7日(土) 13:00～14:30
対どなたでも
¥無料
講読み聞かせボランティア 子ぐま絵本の会

大人のためのボディメンテナンス

インナーから無理なく整えるやさしいストレッチ&ピラティスです。
時10月27日(火) 19:00～20:30 ¥100円
持運動のできる服装、タオル、飲み物、ヨガマット
定20人 講貞永真里子
申電話または直接事務室へ(定員になり次第締切)

遊び心習字教室

時11月4日(水) 13:30～15:30 ¥100円 定14人
持習字道具一式、雑巾、新聞紙 講堀野真理子
申電話または直接事務室へ(定員になり次第締切)

パソコンExcel講座

第3回 万年カレンダーを作ろう
関数を使って、万年カレンダーを作しましょう。
時11月9日(月) 10:00～12:00
対キーボード入力可能な人 ¥200円(材料費込み)
持パソコン 定15人 講中本一郎
申電話または直接事務室へ(定員になり次第締切)

～町内ハイキング～土岐の城

土岐の城へ皆さん一緒に歩いて、熊野の豊かな自然とその美しさを再発見しましょう。
時11月11日(水) 9:30～15:00(雨天中止)
¥100円 持タオル、飲み物、弁当、敷物
定15人 講久保貞子 締11月4日(水)まで
申電話または直接事務室へ(定員になり次第締切)



町公民館

☎854-3111 📠820-5820



◀事業の詳細などは町ホームページをご確認ください

夜のフィットネス講座(全講座19:00～20:30)

①STRONG NATION
パンチやスクワットなどを取り入れ、全身を鍛える音楽連動型エクササイズ。
時10月20日(火) ¥100円 講古本賢太郎
②3B体操
音楽に合わせて体を動かし、無理なく筋力アップを目指します。
時10月21日(水) ¥200円(用具レンタル料込)
講3B体操公認指導者
【①②共通事項】
定各25人 持運動できる服装と靴、タオル、飲み物、ヨガマット(あれば)
申電話または直接事務室へ(定員になり次第締切)②は10月19日(月)締切

四季の料理教室

秋の味覚、旬の食材を使った料理を作りましょう。
時10月22日(木) 9:30～12:30
¥700円(材料費込み)
持エプロン、ふきん、米(0.5合) 定20人
講桐木みね子 締10月19日(月)まで
申電話または直接事務室へ(定員になり次第締切)

パソコンサポート教室

やりたいことを一緒に解決する初心者向けの講座です。
時10月27日(火) 9:30～11:30
¥100円
持パソコン
定5人
講津森美枝
申電話または直接事務室へ(定員になり次第締切)

心を伝える からくりカレンダーづくり

2枚の色紙を合わせて、令和9年のからくりカレンダーをつくりましょう。
時10月30日(金)・11月6日(金)
10:00～12:00 ※全2回講座
¥400円
持小筆、顔彩、書きたいもの
定20人
講山城恵美子
申電話または直接事務室へ(定員になり次第締切)



図書館だより

☎855-6710 📠855-6711



◀図書館ホームページはこちら



おはなし会

絵本の読み聞かせや紙芝居などを行います。

時10月17日(土)、11月7日(土)
15:30～16:00
講読み聞かせボランティア 子ぐま絵本の会、図書館職員

0～3歳のおはなし会

絵本の読み聞かせや手遊び、ふれあい遊びなどを行います。

時10月28日(水) 11:00～11:30
講読み聞かせボランティア めだか絵本の会、図書館職員

<図書館カレンダー>						
10	日	月	火	水	木	金
					1	2
	4	5 休	6	7	8	9
	11	12 休	13 休	14	15	16
	18	19 休	20	21	22	23
11	日	月	火	水	木	金
	1	2 休	3	4 休	5	6
	8	9 休	10	11	12	13
	15	16 休	17	18	19	20
	22	23 休	24 休	25	26	27
2026	25	26 休	27 休	28	29	30

開10:00～18:00(休館日です)

家庭読書「くまどく」
読書に親しみ、読書の幅を広げ、習慣化することで、くまどくおよび家族団らんを通して絆を深めましょう。

10月のテーマ展示

おとな「秋を楽しむ」
芸術の秋、食欲の秋、行事の秋…
いろいろな秋を楽しみましょう。

こども「あき、み～つけた！」
あつい日もあるけど
あきがきてるよ。

ゼロの日運動

0のつく日(10・20・30日)はテレビゲームやスマホは控え、くまどくおよび家族団らんを通して絆を深めましょう。



この本、よかった！

みなさんにもおすすめしたい「くまどく本」を紹介します！

No.158 「きょうりゅうたんけんたい」

作：絵：アレックス・ラティマー 文：聞かせ屋。けいたろう 出版社：KADOKAWA



三上 尊也(保育所ひかり学園 うめ組)

いろんなきょうりゅうがたくさん出てきて、読んでいると一緒にきょうりゅうたんけんたいになったみたいで楽しいです！

三上 真里(母)

恐竜好きの息子はカラフルで色々な種類の恐竜と「ぼくらはきょうりゅうたんけんたい♪」の掛け声が大好きです。シリーズのどの絵本も楽しく、繰り返し読んでいます。

(教育総務課社会教育グループ)

熊二っ子わくわくストレッチ体操

熊野第二小学校

本校では、新体力テストの結果から、全学年に共通して柔軟性に課題があることがわかりました。そこで、その改善を目指し7月の「地域の日」に、「熊野町シルバーリハビリ体操指導士会」の皆さんを講師にお迎えして「熊二っ子わくわくストレッチ体操」を行いました。柔軟性を高める運動だけでなく、投力や走力・跳力を育てる運動も取り入れていただき、子ども達は地域の方と一緒に楽しみながら体を動かしていました。体の柔らかさは子どもによって違い、前屈で手のひらが床にぴったりつく子もいれば、指先がなかなか届かない子もいました。

しかし、いくつかのストレッチを行ううちに体がほぐれ、一通り終えた後もう一度前屈すると、「体が柔らかくなった。」と変化を実感する子どもがたくさんいました。柔軟性は一度の体操だけでは身につけません。毎日少しずつ続けることが大切です。家庭と連携して取り組み、しなやかに怪我のない体づくりをしていきたいと思います。



▲ストレッチ体操の様子

(教育総務課)

職場体験学習ありがとうございました

熊野東中学校

7月7日(火)～9日(木)に町内32事業所で職場体験学習を実施させていただきました。ご多用中にもかかわらず、多くの生徒を受け入れていただいた事業所のみなさんありがとうございました。

普段の学校生活とは違う環境の中で学ぶ生徒たちは、いつも以上に輝いて見えました。3日間という短い期間の体験でしたが、事前学習も含めたこの度の学びは生徒たちの大きな財産となったと思います。今後は、この職場体験での学びを「くまの魅力発見図鑑」としてまとめしていく予定です。

＜熊野第四小学校での職場体験学習を終えた生徒の振り返りコメント＞

今日は、3日間を通して目標としていた「みんなと仲良くなり全力でやりきる」ということが本当によくできたと思います。

先生の視点ややりがいも何となく肌で感じる事ができ、職場体験先を選んでよかったです。

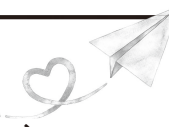


▲職場体験学習の様子

(教育総務課)



人権とわたし ～悩みや不安は抱え込まず相談してください～



「ちいともやもやジェンダー川柳コンテスト」受賞作品を紹介！(Part.23)

性別に関する固定概念(ジェンダーバイアス)の解消に向けた県主催の取り組みとして、エソール広島と連携して開催された「ちいともやもやジェンダー川柳コンテスト」の受賞作品を紹介します。

～多様性 語る上司の 昭和感～

＜作者のコメント＞

言葉では多様性を理解していると言いつつも、ふとした瞬間に古いジェンダー観が垣間見えることを詠みました。(20代、男性)



エソール広島
ホームページ▶

[出典] ちいともやもやジェンダー川柳コンテスト2025入賞作品
(生活環境課)

いじめや虐待、子育てなど、子どもの人権については『子どもの人権110番』へ

☎☎0120-007-110 [受付時間] 8:30～17:15 ※土日祝を除く。

広島法務局・広島県人権擁護委員連合会

この地に一筆都が育てる筆都を育てる (353)

熊野高等学校「熊野高校オープンスクール」

8月18日(火)にオープンスクールを開催し、中学生・保護者合わせて約150名の参加がありました。入場前には各部活動の生徒がチラシ配りを行い、高校の雰囲気を感じてもらいました。オープニングでは体育館で書道部による大書パフォーマンスを鑑賞し、学校長挨拶の後、各教室でオンラインによる学校説明と学校紹介動画の上映を実施。模擬授業では25分の2コマまたは50分の1コマを選択し、高校の授業を体験しました。

その後は音楽部の演奏を聴き、部活動体験・見学会に参加しました。アンケートでは「書道の大書や、音楽の演奏が素晴らしかった」「明るく楽しそうな学校」「説明が分かりやすかった」「授業体験が面白かった」などの声が多く寄せられました。

10月17日(土)にミニ・オープンスクールの開催を予定していますので、今回参加できなかった人やさらに詳しく個別に相談したい人はぜひおいでください。



▲オープニングの大書パフォーマンス

☎熊野高等学校 ☎854-4155

子どもは地域で守る!!『子ども110番の家』にご協力ください

☎☎青少年育成くまの町民会議事務局 ☎854-3111

(教育総務課社会教育グループ)

STOP9 わが家の「ケータイルール」

夜9時以降は、テレビゲームやスマホはやめて、十分な睡眠を取りましょう。そして、毎朝欠かさず朝食を食べ、基本的生活習慣を身につけましょう。



⚠ 10月2日(金)は、展示替えにより筆の里工房本館地階は臨時休館となります。

展覧会「プレバト才能アリ展」開催！ 時10/3(土)~11/15(日)

入館料 [大人] 1,500(1,300)円、[小中高生] 750(650)円、未就学児無料 ※()は20人以上の団体料金

人気エンターテインメントTV番組「プレバト!!」で誕生した、芸能人たちの才能あふれる作品と講師によるお手本を一堂に展示します。

プレバト!! 定番ジャンルの俳句・水彩画から大漁旗や黒板アートといった巨大作品まで、全14ジャンルの作品たちから感じられる熱量や驚きのアイデア、そして光り輝く才能が、あなたの五感をきっと揺さぶります。

筆の里工房ならではの視点で、熊野町が育んできた文化芸術や伝統のモノづくりの魅力を幅広く紹介します。

📷 番組の世界観に入り込める
フォトスポットもお楽しみに！



⚠ 展覧会開催期間中は会場の混雑が見込まれます

ゆったりと鑑賞されたい人は、平日のご来館をオススメします。

土日祝にお越しの際は、運行が開始する路線バス(P6掲載)の利用や車の乗り合わせをご検討ください。

◎駐車場について

次の日程は、深原地区公園のグラウンドを臨時駐車場としてご利用いただけます。筆の里工房までの無料シャトルバスの運行も行いますので、東部地域にお住まいの人や阿戸方面からお越しの人は、ぜひ臨時駐車場とシャトルバスもご利用ください。

・臨時駐車場をご利用いただける日(無料シャトルバスあり:深原地区公園グラウンド⇄筆の里工房)
10月3日(土)、4日(日)、11日(日)、11月14日(土)、15日(日)



9月23日(水・祝) 創作館 OPEN！

筆の里工房に、新しい施設「創作館」がオープンしました。

オープン直前の9月20日(日)・21日(月・祝)には、KCP(クマノクリエイティブパレット)メンバーによる総合イベント「マイパレットラボ」を開催。ハンドメイド作品の販売やワークショップ、音楽演奏、飲食など、さまざまなブースが並び、多くの人でにぎわいました。

9月23日のオープン当日も、子どもから大人まで多くの人々が来館。館内の創作体験や遊び、「ふでりんの森」などを思い思いに楽しむ姿が見られました。

創作館は、創ることを楽しみながら、人と人がつながり、新しい活動や交流が生まれる場所を目指しています。これからもさまざまな体験やイベントを開催していきますので、ぜひ気軽にお立ち寄りください。



相談

～秘密保持を厳守しますので、気軽にご相談ください～

各種相談窓口をご利用ください

相 談	日時・場所・内容など	申し込み・問い合わせ先
消費生活 相談	消費者トラブルに関する相談に、町職員または消費生活相談員(月・水曜日のみ、祝日の場合は翌日に振替)が応じます。 時 月～金曜日 10:00～12:00、13:00～16:00 ※祝日を除く 所 生活環境課	問 消費生活相談窓口(生活環境課内) ☎820-5636
広島民事・ 家事調停協会 無料相談会	広島民事調停協会と広島家事調停協会が相続や借金など身近なトラブルの無料手続き相談会を開催します。離婚、相続、子どもの親権、交通事故や多重債務、土地建物を巡るトラブルなどの相談手続きに応じます。調停の利用方法や手続きについても助言します。 1人あたりの相談時間は30分程度で、予約は不要。 時 10月16日(金) 10:00～16:00 所 広島バスセンター8階アクアホール(広島市中区基町)	問 広島簡易裁判所 ☎502-1389 (産業観光課)
【要予約】 相続・遺言に 関する相談会	相続・遺言に関する多様な悩みを抱えた人への相談に無料で応じます。 時 10月18日(日) 10:00～16:00 所 広島司法書士会総合相談センター(広島市中区上八丁堀6番69号) 【電話相談】☎511-7196	申 問 面談相談予約は、広島司法書士会へ ☎221-5345(予約) (政策企画課)
人権 ホットライン	人権侵害や身の回りの悩み事などの相談に、人権擁護委員が電話で応じます。 時 10月20日(火) 10:00～12:00、13:00～15:00	問 生活環境課 ☎820-5606
【要予約】 無料法律 相談	法律問題などの相談に、弁護士が応じます。 ※内容によっては受けられない場合があります。 時 11月12日(木) 13:15～17:00 所 役場 特 相談に関する書類(あれば) 定 5組(1組40分以内)	申 10月20日(火)から予約受付開始 [受付] 8:30～17:00 ※土日祝を除く 問 生活環境課 ☎820-5606

無料行政相談を行います

総務省の行政相談は、行政の仕事や手続き、サービスに関するお困りごとを受け付け、その解決などを促進する制度です。

町では、総務大臣から委嘱を受けた2人の行政相談委員が、次のとおり相談所を開設します。

道路、河川、社会福祉など行政の仕事に関して「困っている」「こうしてほしい」「相談先や制度がわからない」などの相談がありましたら、気軽にご利用ください。相談は無料です。

時 10月21日(水) 10:00～12:00

相談員: 行政相談委員

内 容: 行政に関してみなさんが日ごろから感じる要望や意見などの相談(予約不要)

所 中央ふれあい館

問 総務課 ☎820-5601

—総務省の行政相談窓口—

上記相談所をご利用できない方は、総務省行政相談センターきくみみ広島(中国四国管区行政評価局(広島市中区上八丁堀6-30 ☎082-222-1100))に相談ください。

講座・イベント

ハロウィンパーティー ～仮装して西防災交流センターへ集まれ！～

西防災交流センターで、ハロウィンのワークショップを開催します。講座の詳細は、館内のポスターやチラシ、または、町ホームページをご覧ください。

時10月24日(土) 10:00～

所西防災交流センター

対年長～小学生

¥要参加材料費(ワークショップによって金額が異なります)

申電話または直接事務所へ

締10月5日(月)～14日(水)

※定員になり次第締切

問西防災交流センター ☎854－1 6 7 3



▲詳細はこちら

スマホお悩み相談会

「操作がわからない」「設定を教えてほしい」など、一人ひとりのお悩みに合わせてサポートします。

時10月28日(水)

①10:00～10:30 ②10:45～11:15
③11:30～12:00 ④13:30～14:00

¥100円 **定**8人(相談時間は1人あたり30分)

持ご自身のスマートフォン、充電器

所町民会館 **講**職員

申町民会館 ☎854－3 1 1 1

電話または直接事務室へ(定員になり次第締切)

※スマートフォンの修理や、アプリの有料課金手続きなどはできません。

※この講座に初めて参加される人を優先させていただきます。

(教育総務課社会教育グループ)

シルバーリハビリ体操3級指導士養成講習会、受講生大募集

いつまでも健やかで豊かな生活を送るために、いつでも・どこでも・ひとりでもできる『シルバーリハビリ体操』の普及に努めています。

あなたも、3級指導士になって、一緒に地域の健康増進・介護予防(フレイル予防)のための活動しませんか。この講習会では、シルバーリハビリ体操を地域に普及する3級指導士を養成します。

指導士として活動する人の活力年齢が、そうでない人と比較して、9歳も若いという研究結果が出されています。興味のある人はご自身の健康のためにも、ぜひお申込みください。

時11月10日(火)17日(火)24日(火)12月1日(火)8日(火)15日(火)

各日9:30～15:45 ※全6回

所地域福祉会館など

対町内在住でおおむね60歳以上の常勤の職についていない人

[条件]原則すべての講習に参加でき、指導士としてボランティアで活動していただけること。

定30人 **締**10月30日(金)まで

申**問**高齢者支援課地域包括支援センター ☎820－5 6 1 5



国際ソロプチミスト熊野 第19回 愛のチャリティーバザー

第19回チャリティーバザーを開催します。みなさんお誘い合わせのうえ、ぜひお越しください。※このバザーの収益金は女性と女兒の生活向上のために寄付されます。

時11月1日(日) 9:30～15:00

所西防災交流センター

問国際ソロプチミスト熊野事務局

☎854－8 9 4 1

(教育総務課社会教育グループ)

西ふれあい館で「文化祭」が開催されます

西ふれあい館で活動しているグループの作品展示や発表(書道・生け花・手芸・フラダンス・シルバースタイルなど)、演芸やオカリナ、ハーモニカの演奏や、手品などが行われます。

パン、コーヒー、花の苗の販売や子ども用品の遊休品バザーを実施。

キッチンカーも来ます。

時11月7日(土) 9:30～15:00

所西ふれあい館

問西ふれあい館

☎820－5 5 0 1

(社会福祉課)

保険・年金・福祉

令和8年度生活のしづらさなどに関する調査を実施します

＜調査の目的＞

障害者手帳所持者、難病患者、および制度の谷間にある「生活のしづらさ」を抱える人の実態を把握すること。

調査書類の配布のため、10月下旬頃から調査員が調査区にお住まいのご家庭に訪問しますので、調査へのご理解とご協力をお願いします。

調査区:出来庭5丁目付近

問社会福祉課

☎820－5 6 3 5

令和9年度保育所・認定こども園の入所の申込のご案内

令和9年度4月からの入所を希望される人の申込受付を次のとおり行います。入所要件などについては、町ホームページ(関連ページは10月13日(火)から閲覧可)からご確認ください。

◆申込書類の配布について

時10月15日(木)から

所子育て支援課で配布(在園児は入所している保育所などで配布)

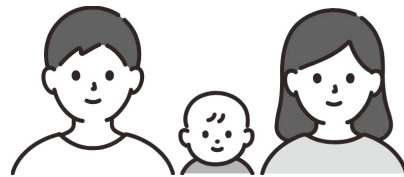
◆申込受付について

申子育て支援課窓口(保護者がお越しください)

時11月2日(月)～20日(金) 8:30～17:00(土日祝除く)

【電子申請の場合】期間11月1日(日)～20日(金)

問子育て支援課 ☎820－5 6 2 3



◀町ホームページからご確認ください。
※なお、10月13日(火)から確認いただけます。



みんなで防ごう 高齢者虐待

「虐待」は早期発見・第三者の介入で、深刻な事態になることを防ぐことができます。専門的診断や治療、ケアが必要にも関わらず医療・介護保険サービスを利用させないことも虐待です。困ったことや「気になる」と感じるがあれば、気軽に相談ください。

詳しくは町ホームページをご確認ください▶



問高齢者支援課 ☎820－5 6 0 5

熊野町地域包括支援センター ☎820－5 6 1 5

お知らせ

10月1日は「浄化槽の日」です

家庭の生活雑排水を処理する仕組みとして、公共下水道のほか、各家庭に設置する「合併処理浄化槽」があります。下水道整備区域外では、浄化槽を設置して適正な処理を行いましょう。

【合併浄化槽とは】

微生物の働きを利用して、台所や風呂、洗濯などの生活雑排水と、し尿(トイレの汚水)をあわせて処理する施設です。浄化槽は自動車約1台分のスペースがあれば設置することができ、処理後の水質は、処理前の汚れに比べて約10分の1にまで浄化されます。

【単独処理浄化槽をお使いの方へ】

トイレのし尿のみを処理する「単独処理浄化槽」は、平成13年4月1日から新規の設置が原則として禁止されています。生活雑排水をそのまま流さないためにも、現在、単独処理浄化槽をお使いのご家庭においても、合併処理浄化槽への転換に努めることとされています。

(生活環境課)

社会生活基本調査へのご協力をお願いします

総務省統計局(広島県)では、10月20日現在で社会生活基本調査を実施します。



10月上旬から中旬にかけて、調査員が調査をお願いする世帯に伺いますので、調査の趣旨をご理解いただき、調査へのご協力をお願いします。

【調査の対象】

統計理論に基づき無作為に選ばれた世帯が対象です。熊野町では、約12世帯が対象となっています。

【社会生活基本調査とは】

1日のうちのどれだけの時間を仕事、家事、地域での活動などに費やしているか、過去1年間の自由時間にどのような活動を行ったかなどについて調査し、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進、少子高齢化対策などの政策に必要な基礎資料を得ることを目的とした調査です。

(政策企画課)

令和8年10月から水道メーターの検針業務を法人へ委託します

今後も、安定かつ継続的な検針体制を確保するため、検針業務の委託を個人から法人(第一環境株式会社広島支店)へ変更します。

検針員は、会社指定の制服を着用し、身分証を携帯しています。

不審に思われた場合は、身分証の提示をお求めいただくか、熊野事務所までご連絡ください。

HPよりカラーの制服姿を確認できます。▶



☎広島県水道広域連合企業団 熊野事務所
☎820-5610



制服姿イメージ

熊野町教育委員会委員の再任について

9月の町議会定例会において、佛圓悦子さん、佛圓弘修さんが熊野町教育委員会委員に任命(再任)されました。これにより、10月1日から引き続き、町の教育行政の推進にご尽力いただきます。



【教育委員会委員とは】

子どもたちの豊かな学びや、地域の教育・文化・スポーツ振興に関する方針や重要事項を決める「教育委員会」の構成員です。幅広い視野と豊かな人間性を持ち、教育に熱意のある人が、議会の同意後に町長の任命を経て就任します。

(総務課)

第5回アジアパラ競技大会に出場おめでとうございます

10月18日(日)から名古屋市で開催される「愛知・名古屋2026アジアパラ競技大会」に、渡邊大輔さん(城之堀)がアーチェリーの日本代表として出場されます。

渡邊さんは、令和6年までアーチェリー・アウトドア・コンパウンド(マッチラウンド(15射)50+男子)の日本記録を保持されていた実力の持ち主です。

障害の有無に関わらず誰もが能力を発揮し、活躍できる社会の実現に大きく貢献されています。

(社会福祉課障害者福祉グループ)



第64回全国空手道選手権大会出場おめでとうございます

7月5日(日)に開催された「第23回中国・四国地区空手道選手権大会」で、東熊野スポーツ少年団(空手道)に所属する松本咲来さん(第四小4年・川角)が女子個人組手で優勝されました。

この結果により、11月1日(日)に滋賀ダイハツアリーナで開催される「第64回全国空手道選手権大会」に出場されます。

(教育総務課社会教育グループ)



農業祭を開催します！

町内で育てられた自慢の農林産物が集まる「品評会」をはじめ、新鮮な野菜が並ぶ青空市場や、地元食材を使ったおいしい飲食物の販売を行います。さらに、野菜や自然にふれあえるワークショップなど、楽しい催しもご用意しています。今年は例年より少し早い開催ですが、ぜひお越しください。

時11月15日(日) 9:30~14:00

所町民会館

▷品評会出品受付

時11月14日(土) 9:30~11:00

所町民会館 ふでりんJOYホール

▷品評会表彰式

時11月15日(日) 10:00から

※観覧者には花苗のプレゼントもあります。

☎熊野町農業祭実行委員会事務局(農林緑地課内) ☎820-5638



▲詳細はこちら

<農林産物品評会について>

みなさんが丹精込めて育てた農林産物を、ぜひ農業祭で披露しませんか。農家の人から家庭菜園をしている人まで、どなたでも大歓迎です。(参加賞・入賞賞品あり)今年からは、出品物の「出張回収サポート」も予定しています。詳細は、HPなどでお知らせします。

令和8年8月千葉豪雨義援金受付のお知らせ

被災された方々への支援として、被災地への義援金の受付を次のとおり行います。みなさんから寄せられた義援金は、熊野町社会福祉協議会、日本赤十字社を通じて、被災者へ配分されます。受領証の発行を希望する人は、熊野町社会福祉協議会の窓口での寄付をお願いします。

【受付期間】11月30日(月)まで

所役場、図書館、町民会館、東防災交流センター、西防災交流センター、ケンシン熊野体育館、筆の里工房(※受付時間は、各施設の業務時間です。)

問総務課 ☎820-5601
熊野町社会福祉協議会 ☎855-2855

献血にご協力ください

献血とは、病気の治療や手術などで輸血を必要としている患者さんの尊い命を救うために、健康な人が自らの血液を無償で提供するボランティアです。みなさんのご協力をお願いします。

時11月4日(水) 9:30~12:00、13:15~16:00

所役場エントランスホール

当日の体調等により献血をご遠慮いただく場合があります。詳しくは日本赤十字社のホームページをご覧ください。

問熊野町公衆衛生推進協議会(生活環境課内)
☎820-5606



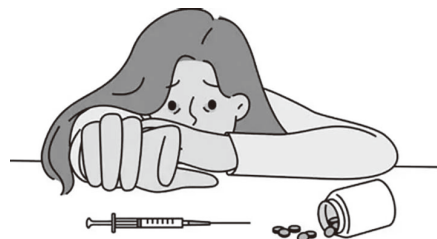
▲日本赤十字社のホームページはこちらから

10~11月は「麻薬・覚醒剤・大麻・危険ドラッグ等乱用防止運動」を実施します

麻薬、覚醒剤、大麻、危険ドラッグ等の乱用は、乱用者自身の心身をむしばむばかりでなく、各種の犯罪・事件・事故を引き起こし、社会にも大きな不安を与えています。

麻薬、覚醒剤、大麻、危険ドラッグ等の乱用を防止するには、その乱用による恐ろしさを正しく認識して、一人ひとりが不正な薬物に「近づかない」、「近づけない」ことが何より大切です。

みんなで、麻薬、覚醒剤、大麻、危険ドラッグ等の乱用を根絶しましょう。



(生活環境課)



マイナンバーカード受け取り等のための夜間・休日開庁のお知らせ

マイナンバーカード受け取り等のための夜間・休日開庁を行います。受け取りには、必ず本人が来庁してください。なお、他の業務は行いません。

10月8日(木) 17:15~20:00【夜間開庁】

10月31日(土) 9:00~14:00【休日開庁】

税務住民課戸籍住民グループ ☎820-5604

必要なものなど
詳細はこちらから▶



毎月第1土曜日は「ひろしま環境の日」

エコな買い物で、フードロス対策を！
～手前どり、地産地消の心得を～

納税(町税など)

今月の納期限 令和8年11月2日(月)

国民健康保険税(普徴) 第4期分

後期高齢者医療保険料(普徴) 第4期分

介護保険料(普徴) 第4期分

※納付忘れのない便利な口座振替をご利用ください。

町の人口と世帯数

令和8年8月31日(前年同月比較)

人口: 23,337人 (- 86)
男: 11,297人 (- 36)
女: 12,040人 (- 50)
世帯数: 10,987世帯 (+ 62)
(住民基本台帳)

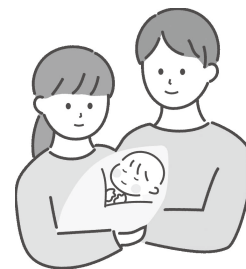
およろこび

(令和8年8月届け出分・敬称略)

かわて みなぎ 川手海凧(呉地)

こまつ ちな 小松千愛(//)

みうら さくや 三浦朔弥(初神)



おくやみ

(令和8年8月届け出分・敬称略)

あらたに みちよ 荒谷三千代(89・出来庭) いわた こ 岩田ヨシ子(79・萩原)

ながおか せいこ 長岡聖子(71・//) たちばな こ 立花テル子(98・城之堀)

はら みちこ 原美知子(98・//)

ふくがうち 福垣内アケミ(85・萩原)



およろこび・おくやみコーナーへの掲載を希望する人は、税務住民課へ届け出る際にお申し出ください。
(税務住民課戸籍住民グループ)

火災と救急



令和8年8月中



火災件数: 0件 死傷者: 0人

救急件数: 103件 搬送人員: 93人

※緊急車両の通行に支障となる不法駐車はやめましょう。

役場の電話番号

総合案内(休日・夜間) ☎820-5600
FAX 854-8009

防災無線放送再生ダイヤル

※放送後24時間以内の内容 ☎820-5640

4階

議会事務局 ☎820-5630

3階

総務課 ☎820-5601
財務課 ☎820-5632
政策企画課 ☎820-5634
産業観光課 ☎820-5602
防災安全課 ☎820-5631

2階

生活環境課 ☎820-5606
農林緑地課 ☎820-5638
都市整備課 ☎820-5608
建設課 ☎820-5607
下水道課 ☎820-5609
広島県水道広域連合企業団熊野事務所

健康推進課 ☎820-5610
子育て支援課 ☎820-5637
教育委員会 ☎820-5623
教育総務課 FAX 855-1110
教育指導室 ☎820-5620
☎820-5621

1階

高齢者支援課 ☎820-5605
社会福祉課 ☎820-5635
会計課 ☎820-5612
収納管理課 ☎820-5639
税務住民課(税務) ☎820-5603
税務住民課(住民) ☎820-5604

公民館など

町公民館(教育総務課社会教育グループ)
☎854-3111
東防災交流センター ☎854-4138
西防災交流センター ☎854-1673
図書館 ☎855-6710
くまの・こども夢プラザ ☎820-5502

今月の題字



熊野第四小学校
5年 栗田 陽翔さん

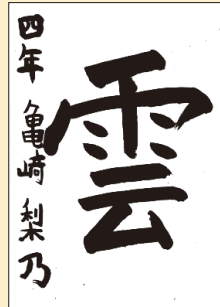
くまの

ギャラリー



熊野第四小学校
2年 吉井 梨逢さん

【評】魚の形が丁寧に作られており、鱗は色とりどりの色紙で工夫して表現されています。しっぽもペンやモールで飾られ、作品に込めた思いや表現したいことがよく伝わります。



熊野第四小学校
4年 亀崎 梨乃さん

【評】「雲」の上下の文字の組み立てを意識しながら書かれています。また、4つの点は、向きや隙間などのバランスを考えて、ていねいに書くことができました。



学校給食のメニューにもなった
「熊野の黒大豆ごはん」

<材料> (4個分)

- ・米 2合(280g)
- ・黒大豆 40g
- ・水 420ml
- ・塩 小さじ1/2

<作り方>

- 1 米は炊く30分以上前に洗っておく
- 2 黒豆はサッと洗って水気をきり、フライパンで香ばしく煎っておく。又は一晩水に浸しておく。
- 3 炊飯器に、1. 2. と水、塩を加え、混ぜて炊飯器のスイッチを入れる。
- 4 炊き上がったら十分蒸らし、サックリと混ぜ、お茶碗に装う。



黒大豆は枝豆としての評価も高く、町の内外を問わず、多くの人が秋の味覚のひとつとして収穫を楽しみにしている絶品です。黒豆ごはんと枝豆は、本町の学校給食のメニューにも何度か取り入れられているのです。広島県教育委員会では、平成25年度から「ひろしま給食100万食プロジェクト」をスタートさせました。県民から募集したメニューをもとに給食統一メニューを作成し、食育ウィークを定め、県下一斉に給食を提供するというものです。

まず給食で、続いて家庭で、地域で一体となって食育を推進する目的です。このプロジェクトから生まれた広島らしいメニューは50を超えています。この活動に合わせて、地域の食材を活かした熊野のメニューとして黒豆ごはんを給食に取り入れました。

まず給食で、続いて家庭で、地域で一体となって食育を推進する目的です。このプロジェクトから生まれた広島らしいメニューは50を超えています。この活動に合わせて、地域の食材を活かした熊野のメニューとして黒豆ごはんを給食に取り入れました。

【文・写真】桐木みね子

(政策企画課)

